

令和元年度 未来をつくろう 市民と市長の地域懇談会 報告書



日時	令和元年 11 月 11 日 (月)
	午後 6 時 30 分～午後 8 時 00 分
場所	布部会館
参加者数	26 人
市側出席者	市長 北 猛俊
	副市長 石井 隆
	教育長 近内 栄一
	総務部長 稲葉 武則
	市民生活部長 山下 俊明
	保健福祉部長 若杉 勝博
	経済部長 後藤 正紀
	建設水道部長 小野 豊
	教育部長 亀淵 雅彦
	ぶどう果汁研究所長 川上 勝義
	企画振興課長 西野 成紀

【市長 開会のあいさつ】

寒い中、布部、扇山、五区の地域みなさんにお集まりいただきました。農業は次年度に向けた準備が進められているなか、お疲れのところお集まりいただき心からお礼を申し上げます。今年は災害がなく、農作物も順調に生育し、収量も平年並みを越えるようになってきていると聞いています。

今年の地域懇談会のテーマは、これからの富良野市のまちそだてと地域の課題についてご意見をいただきます。令和3年からはじまる新しい総合計画の策定に向けて、今年と来年取り組みを進めているところです。総合計画には、どのようなまちづくりが良いのか、市民の利便性を向上させるためにどんな取り組みをするのか、富良野市に住んで良かった、住み続けたいと思われるまちにしていくにはというご意見をいただきたいと思います。みなさんが普段生活をしている中で、良くなってほしいという希望や疑問に思うこと出すことで総合計画につなげていきたいと思っています。

毎年、地域会館で開催している地域懇談会ですが、会館の掲示物を見るとこの地域で取り組んでいることが伝わってきます。そうした地域のなかでのさまざまな課題や問題点をお聞きしたいと思います。

富良野市がこの後、どうかたちで持続可能な振興発展を図っていけるのかということが大きな課題です。みなさんの思いを存分に語っていただきたいと思っています。

【懇談会の意見と回答】

福祉・社会保障（高齢者福祉）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
○高齢者の交通事故が増えている。80歳になり運転免許証を返したら良いか迷っている。免許を持っている人と持っていない人がいるので難しいと聞いたが、生活に困るのでなにか考えてほしい。	○免許証を返納した人にタクシーチケットを配布する自治体もありますが、元から持っていない人に対して不公平になるという意見もあります。現在、市では免許証返納の奨励はしていませんが、高齢者がいつまでも元気で1日でも長く安全に運転できるように、踏み間違え防止装置の助成制度をつくっていきたいと考えているところです。また、市民協働課では自分の運転をチェックするドライブレコーダーの貸し出しも行っています。免許返納後も含め、高齢者の移動手段は市全体の課題ということで、今後、全庁的に検討したいと思っています。

防災（防災体制）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○防災の関係は地域でやれることは地域でやるといわれている。地域会館に発電機を置いてほしい。</p>	<p>○この地域の避難場所は布部小中学校と布部会館です。小型発電機を徐々に備えていきたいと思っています。</p>

防犯（防犯・交通安全）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○人口が減り続ける一方、外国人が増えてくるという問題が起きてくる。市には防犯カメラがない。今後、防犯カメラを設置する考えはあるのか。また、石綿地区は熊が出没する。住んでいるところから500m先で鹿が食べられていて警察がきていた。カメラを設置してはどうか。</p>	<p>○防犯カメラは富良野駅の駐輪場に設置されましたが、防犯カメラは設置に反対の人もいることから、周辺住民や町内会などと協議重ねながら検討していくということになると考えます。</p>

基盤整備（上下水道・河川・道路）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○道道から布部神社にかけての市道の修理をお願いしたい。大きな穴が開いている。町内会長を通じて要望しているが、自分たちで傷めた舗装は自分たちで直すように言われた。</p>	<p>○舗装は市で補修します。現地の状況を確認して対応します。自分で壊したものは自分でというのは、例えば、舗装を壊した原因者が特定している場合は原因者に直してもらうことがあります。</p>

基盤整備（新庁舎）

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
○工事はいつごろ始まるのか。	○現在、実施設計を進めています。来年の11月頃から着工したいと考えています。
○完成予定は	○完成は令和4年5月を予定しています。
○工事が始まったら今の駐車場はどうなるのか。駐車スペースはどうなるのか。	○今の庁舎は残したまま前庭側で建築工事が始まります。横の駐車場は使えますが、正面駐車場は使えなくなりますので職員駐車場を使うことも考えています。実施設計が進む中で建築に必要なスペースが決まってくるので、検討してみなさんにお知らせしたいと思います。
○喫煙ブースは庁舎の中につくるのか。屋外に喫煙専用の建物を建てるのか。	○新しい庁舎の屋内に喫煙できる場所はありません。現在の市役所も煙草は吸えません。ある程度離れた文化会館を取り壊した場所に喫煙スペースを設けようと考えています。
○トイレの水は雨水利用を考えていないのか。水の供給源がひとつだといけないので検討してほしい。	○冷暖房の関係で地下水と地中熱を利用します。くみ上げた地下水の熱交換をして冷暖房に使う仕組みです。その地下水を貯めておいてトイレの洗浄水に使うようなことはできないかを考えています。災害時には一時避難所になるので地下水を利用してトイレの洗浄水として使いたいと思っています。
○屋上は設置しないのか	○屋上の設置には安全施設や防水、階段やエレベータの設置等にコストがかかり、メンテナンスコストも大きくなることから、計画していません。

【ご意見】	【市の回答・対応方針】
<p>○光回線の整備はどのように進めるのか</p>	<p>○富良野市街地と山部市街地は民間事業者が整備しました。平成 26 年に農村地域 1,900 世帯に整備する場合 12 億円かかると試算しました。アンケート調査をしたところ 36%の人が回答し、そのうち 29%の人が加入すると回答しました。仮に 1 割程度の加入率だとすると費用対効果が難しいという懸念があり、集落と学校、公共施設に整備しました。整備した道路から 300m くらいまでは線がひけるようになり、475 世帯が加入できるようになりましたが加入率は約 2 割 111 世帯です。昨年、5G が 2020 年から供用がスタートする話をしましたが、今年になって情報収集している中では、1 局でカバーできる範囲が 4G よりも狭いため、従来の数十倍の基地局を設置する必要があり、人口が少ない地域では 5G の導入が後回しになるといわれています。地先が無線で使うのであればそこまでの光回線整備は補助対象になるとの情報もあります。NTT とも協議をしながら情報収集をしているところです。検討結果が出たときには説明したいと思います。</p>
<p>○無線 wi-fi はずいぶん前から進んでいる。この会館の地域は無線の wmax がエリア外。4G も入らない地域。人口カバー率から見ると 5G も使えない予想される。以前のアンケート調査時点と違い 5 年後には ADSL が廃止になる。ADSL があるので光回線には加入しないと答えた前回のアンケートとは状況が違う。無線も使えないのでこの時代にインターネットが使えないという状況になる。農村部では 2025 に</p>	<p>○関係する省庁に問い合わせ対応策を探しているところです。ICT や AI がないと人口減少に対応できないということも把握しています。前に進むかたちにしていきたいと思っています。</p>

整備が終わっているかたちにしないとインターネットが使えないことになる。光回線があれば本州の医者に自宅から遠隔医療を受けることができる。これからの高齢化社会に向けてアピールできる。人口比率では3分の1が高齢者になる。そのときに遠隔医療が受けられるというのは心強い。なんとか2025年までには光回線の目途を立ててもらいたい。

【市長 閉会のあいさつ】

産業（雇用）

人口減少により働き手が不足してくる問題があります。どのように対応していくのかを総合計画に盛り込まなければならないと思っています。

防犯（防犯・交通安全）

防犯カメラなどの危機管理も大切な課題です。

福祉・社会保障（高齢者福祉）

高齢者の交通安全対策は早急に取り組む必要がありますが、高齢者を含めて子どもから大人までが健康で長生きし、いつまでも元気でいられることが大切です。市民の健康づくりも総合計画に盛り込みたいと思います。

行財政運営（ICT）

光回線やネットワークについては、人口減少対策や雇用対策ではICT（情報通信技術）を活用しながら対策を進めていかなければなりませんし、このことは必須だと思っています。通信技術をどのように構築していくかというのも大きな課題です。光回線になるのか無線になるのかは、今後も検討を続けていきますので、良い提案があれば教えていただきたいと思います。

基盤整備（新庁舎）

庁舎の外観や大きさは実施設計に進んでいる段階のため、大幅に変えることは困難です。しかし、内容は市民のみなさんが利用しやすい、市民と行政が協働のまちづくりを進めることとなりますので、庁舎の中に市民のみなさんも入っていただく環境が求められると思っています。施策を講じながら盛り込んでいくことが可能です。市民にみなさんも庁舎を育てていくという感覚も持ちながら協力をさせていただきたいと思います。

【参加者アンケートの主なご意見】

年齢区分	性別	ご意見
30-39 歳	男性	<ul style="list-style-type: none">・これから墓じまいを計画している。合同墓の整備を分かりやすく教えてほしい。・布部の道道と市道の境目で大型トレーラーが道を間違えて布部の町を走り最後には進むことができなくなるので、布部消防のところに大型車は通り抜けできないという看板をつけてほしい。
40-49 歳	男性	<ul style="list-style-type: none">・光回線とネット回線について、以前行ったアンケートは私の周囲ではアンケートがあったことを知らない人ばかりだった。アンケートの結果には疑問点がある。今後の情報の周知にはより一層注力してほしい。
60-69 歳	男性	<ul style="list-style-type: none">・北海道知事はカジノを考えているが、富良野市に場外馬券売り場がほしい。
70 歳以上	男性	<ul style="list-style-type: none">・新庁舎は次代を担う世代に負担をかけないように、後になって国の予算が無いですまないように。